

ウトナイ湖通信



No.239

2024 年4月号

4月、森の中の観察路を歩くと、地面に咲く小さな黄色い花が見られます。これは、「ナニワズ」と言い、ウトナイ湖の春を彩る花の1種です。ナニワズなどの花が咲き、鳥たちのさえずりが響き渡る賑やかな季節です。

ウトナイ湖は、周囲約 9km、面積約 275ha、平均水深約 0.6m の淡水湖です。鳥類はこれまでに約 270 種が確認され、ガン・カモ・ハクチョウなどの渡り鳥にとって重要な中継地、越冬地となっています。

4月のイベント情報

お気軽ガイドウォーク in ウトナイ湖

4月 14 日(日) 10:30~11:30

レンジャーや当センターのボランティアが 40 分程、屋外でウトナイ湖の自然を案内します。

※荒天時は館内ガイドウォークに変更します。

- 定員:10 名程度
- 対象:どなたでも(小学生以下保護者同伴)
- 申込:不要。直接当センターへ



レンジャーと一緒にウトナイ湖の春の生きもの探し

①4月 20 日(土) 10:30~12:00

②4月 21 日(日) 10:30~12:00

ウトナイ湖のオリジナルの春の生き物図鑑を使って、図鑑に載っている生き物を一緒に探しましょう。

- 定員:各回とも、20 名まで(※事前申込制)
- 対象:どなたでも(小学生以下保護者同伴)
- 申込:4/2~4/19 の開館時間中に電話で当センターへご連絡を。



◆ウトナイ湖野生鳥獣保護センター◆ TEL.0144-58-2231

〒059-1365 苫小牧市植苗 156-26 / 道の駅となり

開館時間:午前 9 時~午後 5 時 / 入館無料

休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始

ラムートくん



~ ウトナイ湖 ~

・国指定鳥獣保護区特別保護地区
・ラムサール条約湿地
・東アジア・オーストラリア地域
・フライウェイ・パートナーシップ

ウトナイ湖野生鳥獣保護センター

検索

当センターでは、国指定ウトナイ湖鳥獣保護区とその周辺(苫小牧市行政区域内)において人為的な原因で保護された傷病鳥獣の救護・リハビリを行っています。その活動の一端をご紹介します。



ヤマシギ

原因：窓ガラス衝突



搬入時の様子



リリース時
この直後に飛翔

- 12月12日 11:00、市内の建物の窓ガラスに衝突し、飛べずにいるところを保護される。
16:30、当センターへ搬入される。
初診では、明らかな骨折は認めなかったものの、右の翼がやや下垂。打撲症の疑いがあり、一晩経過観察とした。
- 12月13日 翌日、容体安定。飛翔も可能なことから、リリースにいたる。

ヤマシギ（チドリ目 シギ科）

全長34cm。雌雄同色。三角形の頭と、ころっと丸みがかかった体型、地味な羽色をしています。頭頂から後頭にかけて4本の太い横しまが特徴的です。北海道へは夏鳥として渡来します。夜行性で、朝夕の薄暗い時や夜間、森の上空を「チキッ、チキッ、ブーブー」と鳴きながら飛びます。

トピックス



ガン類の個体数カウント調査を実施中

例年3月は越冬地の本州から、繁殖地を目指して北上するガン類(主にマガン)が中継地のウトナイ湖に立ち寄るため、個体数の調査を行なっています。ガン類は夜間、湖にいるため、ねぐらを飛び立つ前の薄暗い早朝に数えます。調査の結果は次号でお伝えする予定です。



自然案内ボランティア研修会を開催

登録ボランティア対象の研修会を3月に行ない、10名の皆さんが参加されました。3グループに分かれて、雪上の痕跡、水辺の野鳥、野鳥の食べものを観察会のテーマにし、紹介する自然の選定と紹介内容を決めて、参加者役に案内を実践しました。



ボランティアコーナー

当センターのボランティアに登録をしようと思ったきっかけを教えてください。

野鳥を題材にした絵を描くようになってから、野鳥の生態や、彼らの住む環境について学びたいという気持ちが強くあったので、ボランティア登録しました。

当センターのボランティア活動に参加して、良かったことはありますか？

自然に興味がある人がたくさんいるということを実感できた事(ボランティア登録前はずっと1人で野鳥観察していたので…)や、分からないこと、気になったことをベテランボランティアさんや、獣医さん、レンジャーさんに気軽に聞けることです。

野鳥や自然観察の楽しさや魅力があれば教えてください。

野鳥は、知れば知るほど面白い!くちばしが長かったり、交差していたり、彼らの特徴・生態は図鑑上でもわかりますが、自然に生きる姿をじっくり・何度も観察することでより深く理解できると私は思います!

当センターのボランティア活動に積極的に参加され、ご自身でも野鳥観察を楽しまれている大場さんにインタビューしました

【絵をきっかけに】大場 芽吹氏



ウトナイ湖の自然を観察する大場氏

ウトナイ湖 お楽しみコーナー

【ウトナイ湖・クイズ】

4月、ウトナイ湖の水辺では、アオサギを目にする機会が多くなります。優雅に浅瀬を歩いたり、獲物である魚を捕まえたりする様子が観察できると思います。

アオサギは、古代のエジプトでは「死」との関連性がありました。棺に納められる副葬品の「死者の書」にはアオサギについての呪文が登場するのですが、それはどんな内容でしょうか。次の3つの中から選んでください。

- A. 死後アオサギに変身する呪文
- B. アオサギに天国へ連れて行ってもらふ呪文
- C. アオサギにお墓を守ってもらふ呪文



正解は、最後のページにあります。

公式 SNS には、ほかにもたくさん情報を載せています!



Instagram



facebook



X(旧 Twitter)



